

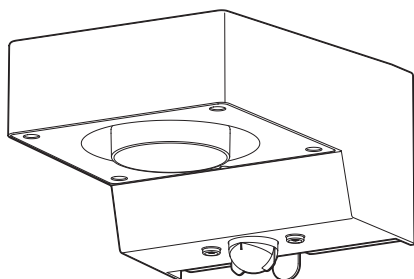


IRIS OHYAMA

乾電池式LEDセンサーライト スポットタイプ

BOS-SL1 / BOS-SN1

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール (通話料無料)

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール (通話料無料)

0120-311-564

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料)

0800-888-2600

Web からの問い合わせは

<http://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください

安全上の注意

ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

図記号の意味



注意を促す
記号です。



してはいけない
「禁止」内容です。



しなければならない
「指示」内容です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



分解禁止

● 分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。

修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。



禁止

● 不安定な場所、振動や衝撃の大きい場所、落下しやすい場所には取り付けない

● 積雪などが落下してくるような場所には取り付けない

● 付属以外の取り付け部品を使用しない

● 器具に物を吊るしたり、上に物を置いたりしない 落下して、けがや物品の破損の原因になります。



必ず実施

● 取り付けは、この取扱説明書にしたがって、確実に 行う

落下して、けがや物品の破損の原因になります。

電池についての注意



必ず実施

- 電池を入れるときは、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意し、説明書の通りに正しく入れる間違えると、破裂・液漏れにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。

- 長時間使用しないときは電池を取り出しておく液が漏れて、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。液が漏れた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、漏れた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。



水ぬれ禁止

- 電池交換の時に、水が浸入しないようにする
- ぬれた手で電池交換をしないショートや腐蝕により、液漏れや破裂の原因になることがあります。



分解禁止

- 分解しない皮膚や衣服を損傷することがあります。



禁止

- 金属製の小物類と一緒に携帯・保管しないショートして液漏れや破裂の原因になることがあります。
- 指定以外の電池は使用しない破裂・液漏れにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になることがあります。
- 絶対に充電しない破裂・液漏れにより、火災・けが・やけどの原因になります。
- 新旧の電池、種類の違う電池を混ぜて使わない液漏れにより周囲を汚損する原因になります。



禁止

- 子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない
- 乗ったり寄りかかったりしない
けがの原因になります。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
検知エリアに人がいるのに消灯する	● 人が静止している ● 電池が消耗している	● 人が静止している場合は検知しません。手などを動かしてみてください。 ● 3本とも新しい乾電池に交換してください。
消灯しない	● 検知エリアに人が残っている ● 電池が消耗している	● 検知エリアに人がいる間は点灯し続けます。 ● 3本とも新しい乾電池に交換してください。
検知エリアに人がいないのに点灯する	● 検知エリアに、他の照明器具・風で動く植物や洗濯物・エアコンの室外機・給湯器・無線機器などがある	● 検知エリアから誤動作の原因を取り除いてください。

故障かな？と思ったら つづき

検知エリアに
人がいるのに
点灯しない

● 電池が正しく入ってない

● 単2形乾電池を3本、正しい向きに入れてください。

● 電池が消耗している

● 3本とも新しい乾電池に交換してください。

● 電源スイッチが「切」になっている

● 電源スイッチを「明」または「暗」にしてください。

● 周囲が明るい

● 周囲が暗くなってから動作確認をしてください。

● センサーに向かって直進している

● センサーの検知エリアを横切るように歩いてください。

● センサーの前に障害物がある

● センサーの前に障害物があると人の動きを検知できません。

● センサーの向きが不適切

● センサーカバーの向きを調節して、人が検知エリアを横切るようにしてください。

● センサーカバーが汚れている

● センサーカバーの汚れを柔らかい布などで拭き取ってください。

● 夏期など周囲の温度が高く、体温との差が少ない

● 周囲との温度差が少ないと検知しにくいことがあります。故障ではありません。

● 冬期など、衣類を着込んで体温が外に発散されない

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。

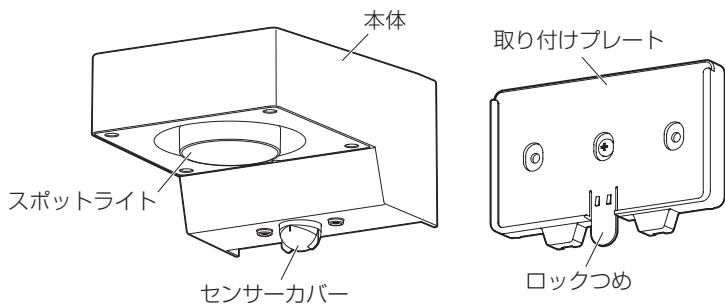


警告

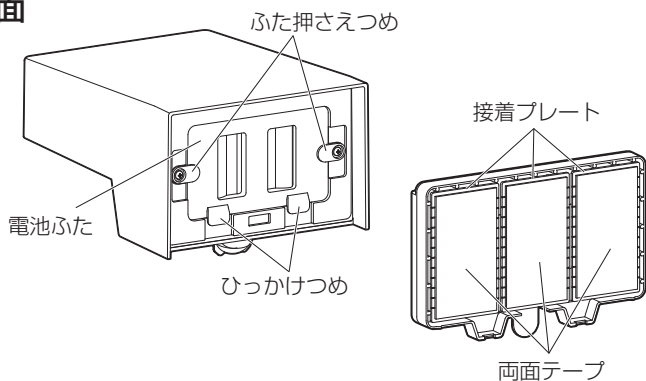
● ご自分での分解・修理・改造はしないでください。

各部の名称

■ 本体正面



■ 本体背面



■ 付属品

取り付けピン
(長) × 4+ 予備 2
(タイル目地用)



取り付けピン
(短) × 4+ 予備 2



ねじ × 2



取り付けの前に

重 要

取り付ける壁面について

両面テープとピンで取り付けます。取り付けできる壁面とできない壁面があります。

○	取り付けできる壁面 ・サイディング（金属系・窯業系） ・コンクリート ・コンクリートブロック ・モルタル壁 ・タイル壁の目地
×	取り付けできない壁面 ・フッ素コーティングされた壁 ・土壁（しっくいなど） ・室内用壁材の面（クロス貼り・石こうボードなど）

※ 壁の表面が以下のような状態の場合、取り付けできません。

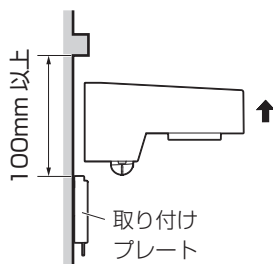
- ・凹凸の大きい面
- ・湿った壁面
- ・劣化した壁面
- ・表面がもろく、はがれやすい壁面
- ・ピンを打つと割れるおそれのある壁面（ガラス壁、目地のないタイル壁など）
- ・ほこり・かび・こけなどがついた壁面

※ 上記以外の場所でも、不安定に感じる場合は取り付けしないでください。

■取り付け位置について

本製品は、本体を上へスライドして取り付け・取り外しを行います。取り付け位置の上に突起物などがあると、取り付け・取り外しができません。

取り付けプレートの上端から、図の寸法の範囲内に突起物がないことを確認してから取り付けてください。



※ 両面テープは、無理に貼り直しなどをすると、貼り付け強度が出なくなることがあります。

取り付け位置は慎重に決めてください。

■取り付けする前に

- ・取り付けの前に、壁面の油分、水分、ほこりなどを拭き取って、十分に乾燥させてください。
- ・気温15℃以上で貼り付けることを推奨します。気温の低いときに貼り付けると、貼り付け強度が出る前に落下することがあります。



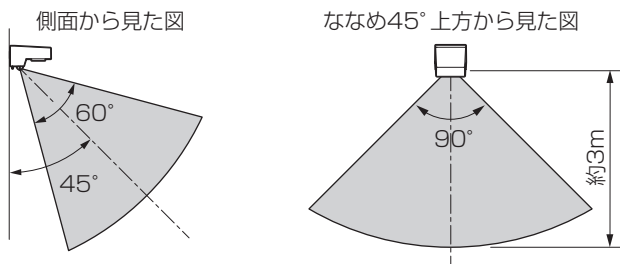
注意

- 落下した場合、人や物に危害・損害をおよぼす可能性のあるところには取り付けしないでください。

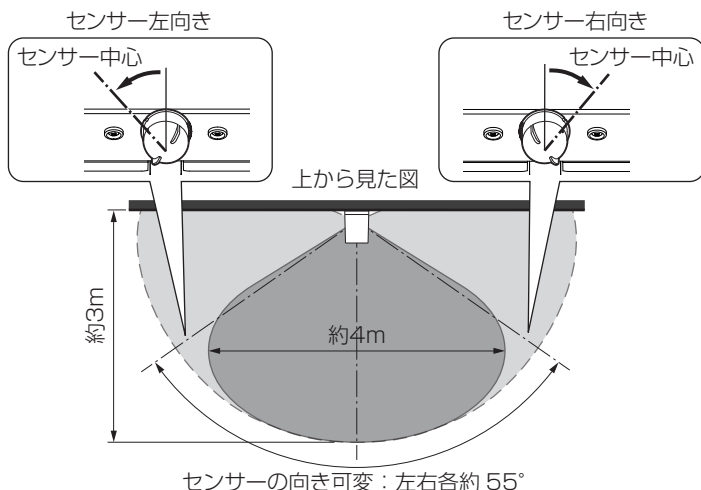
■ 取り付け場所の確認

- センサー部の高さが1.8 ～ 2.5mになるように取り付けます。
 - ・ 照らす場所によって最適な高さにしてください。
- センサーの検知エリアの温度変化に応じ点灯します。
 - ・ 人が検知範囲を横切るように設置してください。

検知エリア図



- ・ スポットライト／センサーはそれぞれ向きを調節することができます。取り付け後、動作確認をしながら調節してください。



※検知距離は高さ 2.0m の場合の目安です。

使用上の注意

● 次のような場所に取り付けると、誤動作の原因になります。

- ・不安定で器具が動くところ
- ・夜間でも明るい照明の近く
- ・風などでゆれる植物や洗濯物の近く
- ・エアコンの室外機などの風が当たるところ
- ・犬や猫などの通るところ
- ・ガラス越しのところ
- ・自動ドア・自動開閉のガレージシャッターの近くなど、電波の強いところ
- ・トラックなどの通行により、振動の大きなところ
- ・センサー部高さが2.5m以上になるところ
- ・人や車の通る道路に面したところ

● 水平に取り付けてください。

誤った向きに取り付けると落下や誤動作の原因になります。

※ 次のようなときは、検知しなかったり、反応が悪くなったりします。

- ・夏期など、周囲の温度が高く、人との温度差が小さい場合
- ・冬期など、衣類を着込んで体温が外に発散されない場合
- ・センサーに向かって直進した場合

※ ひんぱんに点灯する場所や、点灯時間が長くなる場所などに設置すると、電池寿命目安に記載されている期間より電池寿命が短くなることがあります。

● 気温 $-10 \sim +40^{\circ}\text{C}$ 、湿度 $10 \sim 90\%$ で使用してください。

● 浸水するような場所では使用しないでください。

● 周囲の温度変化、動くものの速さ、設置場所の条件などによってセンサーの感度に差が出ることがあります。

● 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

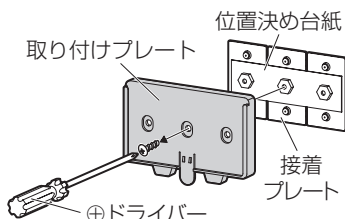
お手入れについて

- ・やわらかい布でから拭きしてください。
- ・汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。
- ・お手入れに、シンナー・アルコール・ベンジン・アルカリ性洗剤・漂白剤などを使用しないでください。変色・変形・変質・破損・故障の原因になります。

取り付け

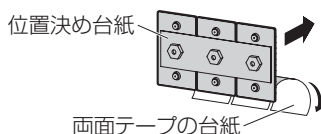
1 接着プレートを取り外す

- 接着プレートと取り付けプレート
を仮止めしているねじを外してく
ださい。
- ※ 接着プレートをつないでいる位置
決め台紙は、貼り付けが終わるま
で取り外さないでください。
- ※ 取り外したねじは、付属のねじと
ともに再度使用します。



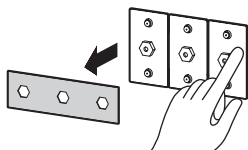
2 接着プレートを貼り付ける

- 両面テープの台紙をはがし、接着
プレートを貼り付けてください。



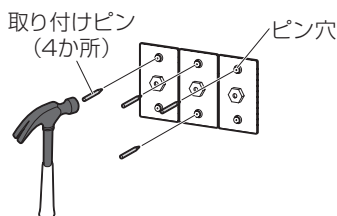
3 位置決め台紙を外す

- 接着プレートをつないでいる位置
決め台紙を外し、接着プレートを
十分に圧着してください。



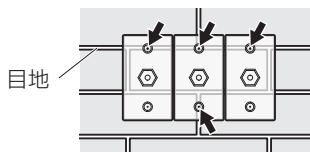
4 取り付けピンを打ち込む

- 付属の取り付けピンを接着プレートのピン穴に差し込み、金づちなどでピンを打ち込みます。
- コンクリートやモルタルなどの平
らな壁には、**取り付けピン（短）**
を使用してください。
- ピンの打ち込み位置は上3か所と下
中央のピン穴です。
- 硬いコンクリート壁などでは、取
り付けピンが曲がったり、コンク
リートが破損したりしないよう、
注意して、ゆっくりと正しい位置に打
ち込んでください。



タイル壁に取り付けるときは

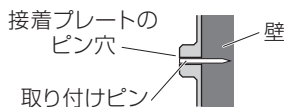
- タイル壁に取り付ける場合は、タ
イルの目地にピンを打ち込むよう
にしてください。
- タイルの目地にピンを打ち込むと
きは、**取り付けピン（長）**を使用
してください。



- ※ 目地以外の部分にピンが打ち込ま
れると、タイルが割れるおそれか
があります。

使いかた

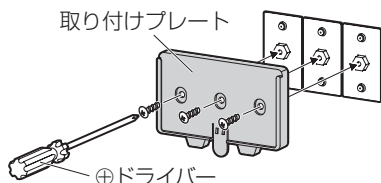
- ・ 取り付けピンは頭が出ないように平らになるまで打ち込んでください。



- ※ 強く打ち込むと接着プレートや壁が破損することがあります。力の加減に注意してください。

5 取り付けプレートを取り付ける

- ・ 最初に取り外した仮止めのねじと付属のねじを、取り付けプレートの穴に通し、接着プレートのねじ穴に取り付けてください。(3か所)



- ※ ねじの締めすぎによるプレートの破損に注意してください。

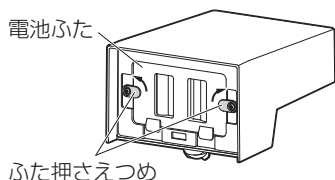
6 貼り付け強度が出るまで待つ

- ・ 本体の取り付けは24時間たってから行ってください。
- ※ 両面テープは本来の接着力が得られるまでに24時間かかります。それまでは、本体を取り付けたり、大きな力を加えたりしないでください。

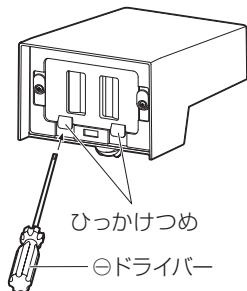
- 乾電池は別売です。単2形アルカリ乾電池を使用してください。(3本)
- 必ず、3本とも同じ種類(メーカーも)の新しい電池を使用してください。
- 充電式電池は電圧が低いため使用できません。
- 次の症状が出た場合は、新しい電池に交換してください。
 - ・ 点灯したまま消灯しない
 - ・ 点灯しない
 - ・ 点灯しても暗い
 - ・ 点灯時間が短くなった

1 電池ふたを取り外す

- ・ 本体背面のふた押さえつめを回転して取り外します。



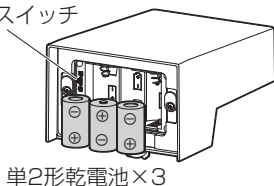
- ※ 電池ふたがきつい場合は、⊖ドライバーなどを電池ふたのひっかけつめの下に差し込んで開けてください。



2 電池を入れる

- 電池ケースの奥に表示されている通り向きをそろえて入れてください。
 - 電池を入れるときは、電源スイッチを「切」にしてください。
- ※ 電池を入れると、ライトが一瞬点灯しますが故障ではありません

電源スイッチ

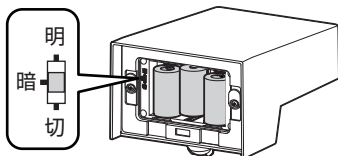


単2形乾電池×3

- 電池を入れた後、ふたを閉める前に、電源スイッチで明るさを設定してください。

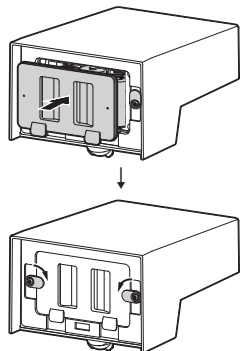
3 電源スイッチで「明」または「暗」を選ぶ

- 実際に使用する時間帯・環境で明るさを選んでください。
- 最初に設定するときに動作確認も行ってください。
- 電池交換の時や、使用しないときは「切」を選んでください。



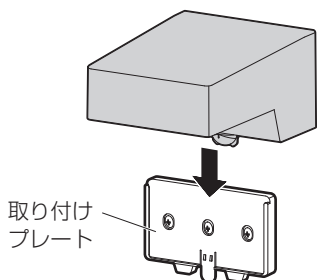
4 電池ふたを取り付ける

- 電池ふたを取り付け、ふた押さえつめを回転して押さえてください。



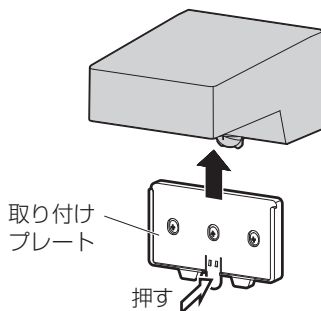
5 本体をセットする

- 本体を上からスライドして取り付けプレートにはめ込みます。カチッとはまるまでスライドしてください。



本体を外す時は

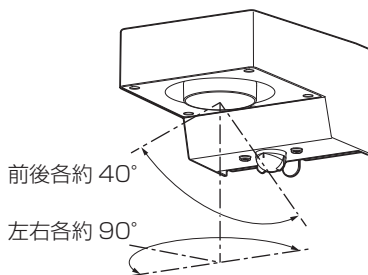
- 取り付けプレート中央下部のロックつめを押しながら、本体を上にもスライドして外してください。



6 ライトの向きを調節する

スポットライトは前後各約40°、左右各約90°の範囲で向きを調節できます。

- 動作確認を行いながら照らす場所を決めてください。



7 センサーの向きを調節する

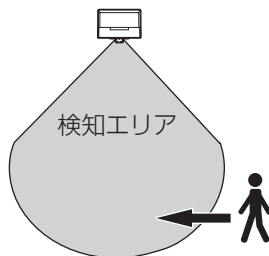
動作確認を行いながら、最適なセンサーの向きを設定してください。

- センサーの向きの調節は、センサーカバーを左右に回して行います。(検知エリア図を参照してください。)
- 実際に使用する時間帯・環境で確認・調節を行ってください。

■動作確認

検知エリアを横切るように歩き、点灯を確認してください。

- センサーが人やペットの動きを検知するとライトが点灯します。
- 人やペットの動きがなくなると、10秒後に消灯します。



注意

- 点灯中、点灯直後はライトが熱くなっていることがあります。ライトの向きの調節は、手袋などをはめて、やけどなどに注意して行ってください。

仕様

品名		乾電池式LEDセンサーライト スポットタイプ	
品番		BOS-SL1	BOS-SN1
光源色		電球色	白色
全光束	明	約100lm	
	暗	約30lm	
感知センサー		赤外線受動式センサー	
明暗センサー		フォトセンサー	
点灯保持時間		約10秒（検知中は継続点灯）	
点灯モード		切／暗／明	
使用電池		単2形アルカリ乾電池×3（別売）	
電池寿命目安	明	約12か月※1	
	暗	約24か月※1	
センサー有効距離		約3m	
センサー有効角度		横方向：約90°／縦方向：約60°	
設置場所		屋外（浸水しない場所）	
防水性能		IP44（飛沫に対する保護）	
製品寸法		幅141×奥行187×高さ108 mm （取り付けプレート含む）	
製品質量		約505g（電池含まず）	

※1 1日10回各10秒点灯の場合（乾電池の性能、製品の使用条件により異なります。）

※ 製品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

乾電池式LEDセンサーライト スポットタイプ
BOS-SL1 / BOS-SN1

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間 ただし、消耗品を除く	
お客様	お名前		※販売店 住所・店名
	ご住所 〒		
	電話 () -		
		電話 () -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
 - 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
 - 保証内容は本製品自体の無料修理に限り、保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
 - ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼にできない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
 - 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 6 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 7 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。